

和洋女子大学
大学・大学院評議会
人事検討委員会

2025 年度評価（2024 年度実績） 教員の活動実践の点検結果について

和洋女子大学教員の活動実践の点検規程に基づき、本学の教育、研究、社会貢献の諸活動のいっそうの発展を図ることを目的とし、各教員の諸活動等実績を点検しています。

2025 年度に実施しました本点検結果について、以下のとおり公表いたします。

1. 点検対象者

- ・学長を除く専任教員(特任教員を除く)。
- ・2024 年度に専任教員として勤務していた者（休職等で勤務実績が 1 セメスター未満の場合は除く）。

2. 自己点検期間（昨年度からの変更点：自己点検期間を 2 回に分けて実施）

2025 年 3 月 3 日～3 月 10 日、2025 年 3 月 25 日～3 月 31 日

3. 評価対象者

- ・実績年度は専任教授等であった者が、点検年度に学長となった場合は評価しない。

4. 評価方法

評価は、「教員の活動実践の点検」により、主に以下 4 つの観点から、評価対象である 2024 年度の教員実績（客観的評価）と自己点検（自己評価）により実施。

① 教育 ②研究 ③校務・入試広報 ④社会貢献

なお、結果は得点として算出し、総合点により相対で 5 段階に按分され評価を付す。

この評価結果は、昇給額および期末手当（賞与）に反映する。

S	A	B	C	D
必要に応じて	上位 20%	60%	下位 20%	必要に応じて

5. 評価結果

対象教員：115 名

（人文学部 32 名、国際学部 12 名、家政学部 34 名、看護学部 28 名、全学教育センター 9 名）

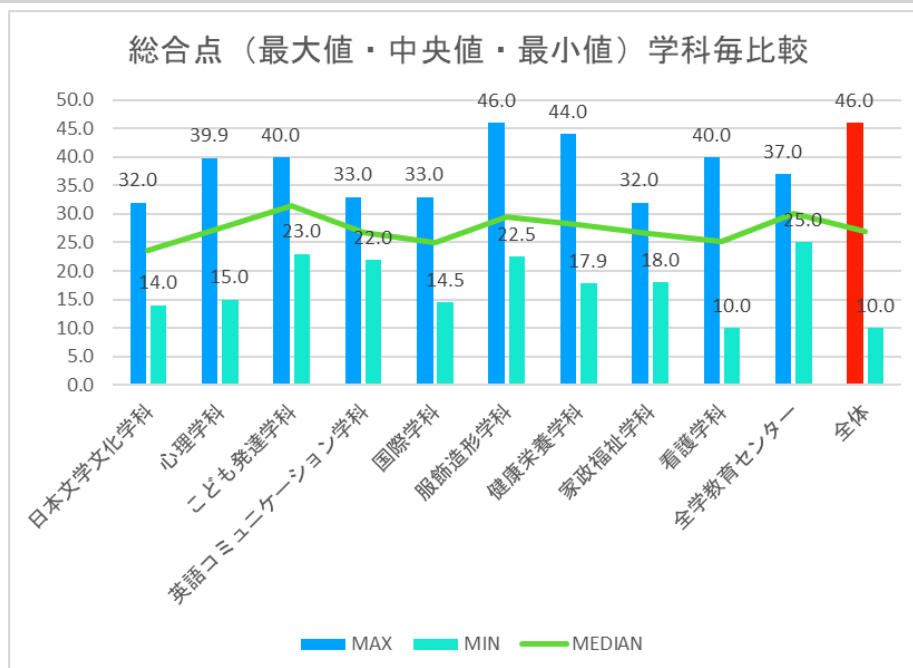
※今年度は同得点者がいたため以下の按分

S	A	B	C	D
0 名	22 名	73 名	20 名	0 名

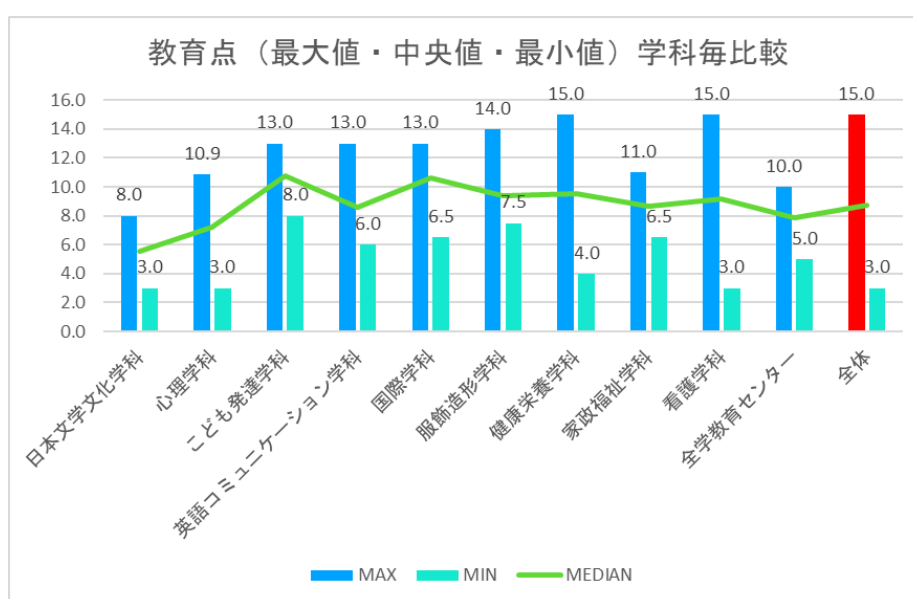
和洋女子大学
大学・大学院評議会
人事検討委員会

2025 年度評価（2024 年度実績） 教員の活動実践の点検指標毎の概況

総合 **上限 77 点** 対象者 115 名（最大値 46 点／ 中央値 27.008 点／ 最小値 10 点）
昨年度：対象者 113 名（最大値 47 点／ 中央値 28.286 点／ 最小値 9 点）

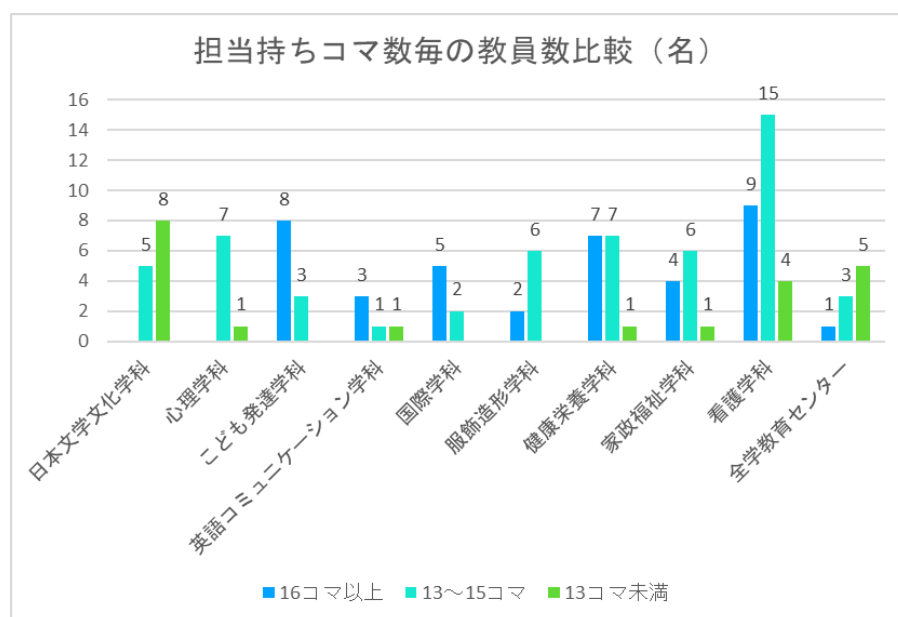


1 教育 **上限 21 点**（最大値 15 点／ 中央値 8.756 点／ 最小値 3 点）
昨年度：（最大値 16 点／ 中央値 8.949 点／ 最小値 2 点）



1 持ちコマ数（大学院・和洋コースコマ含） 上限 4 点

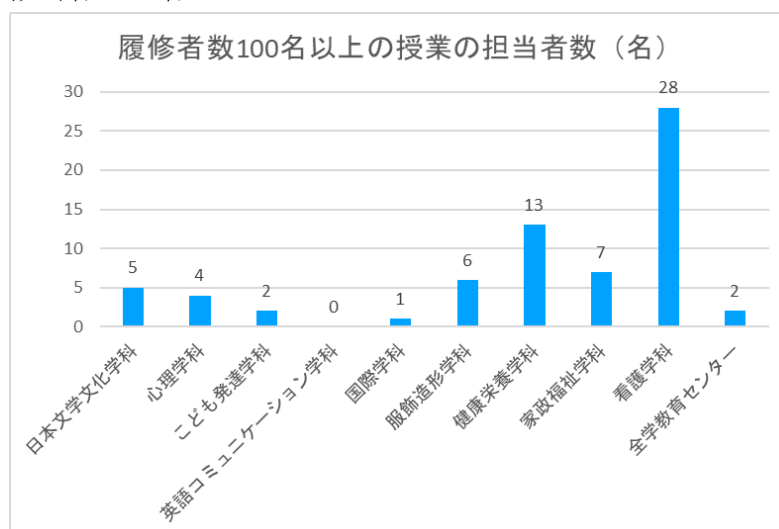
※通年 12 コマ以下=0 点、13 コマ=1 点、14 コマ=2 点、15 コマ=3 点、16 コマ以上=4 点

2 授業評価総合満足度表彰 上限 4 点

該当者 10 名

3 履修者数 100 名以上の授業を担当 1 点

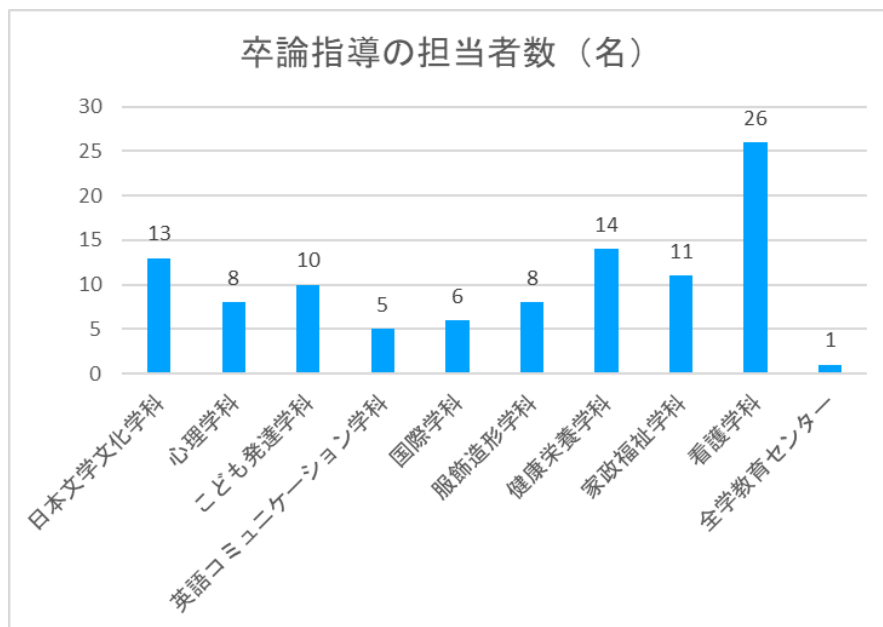
該当者 68 名

4 リメディアル教育（ラーニングステーション当番・わよらカフェ）の協力 1 点

該当者 13 名（全学教育センター 9 名、他学科 4 名）

5 卒論の指導 1 点

該当者 102 名

6 修論の指導 1 点

該当者 16 名（人文科学研究科 6 名、総合生活研究科 8 名、看護学研究科 2 名）

7 博論の指導 1 点

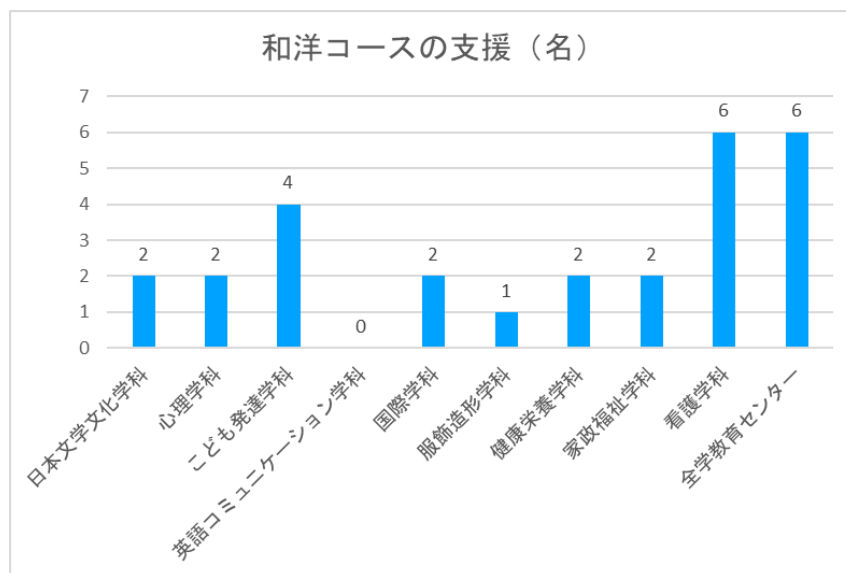
該当者 総合生活研究科 4 名

8 和洋コースの支援 2点 (自己点検)

※高大接続 7年制プログラム。通常科目によるコース学生の受入は含まず。

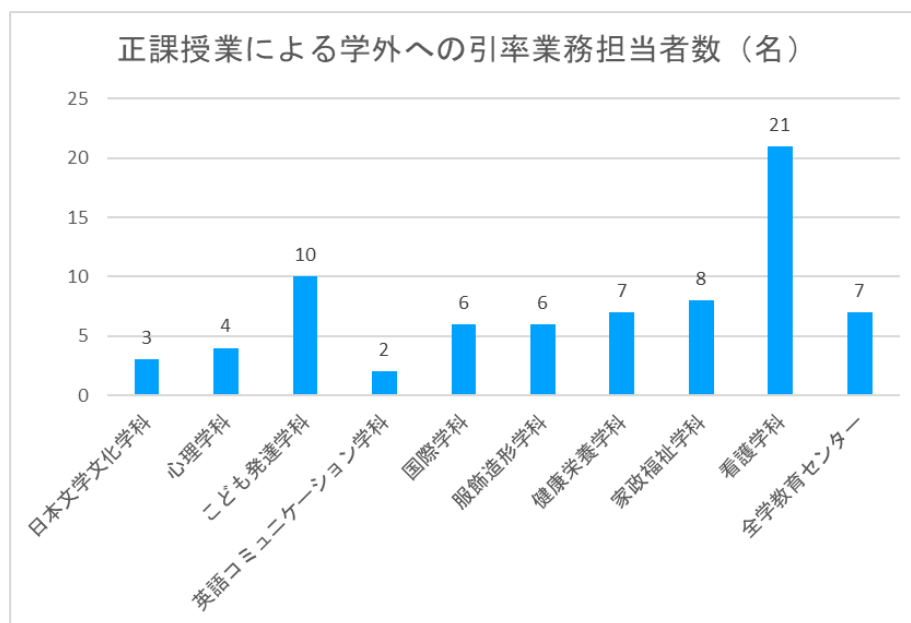
A～C の他、「D. その他」においては「和洋コース2年生面接」「和洋コース生の高校でのイベント等と大学の授業との連絡・調整」などの記載があった。

該当者 27名

9 正課授業による学外への引率業務 2点 (自己点検)

A～D の他、「E. その他」については、卒業研究、ゼミのための施設見学等の記載があった。（A. PBL 授業、B. 海外実習「書道」※コーディネート含、C. 実技指導、D. 学外実習）

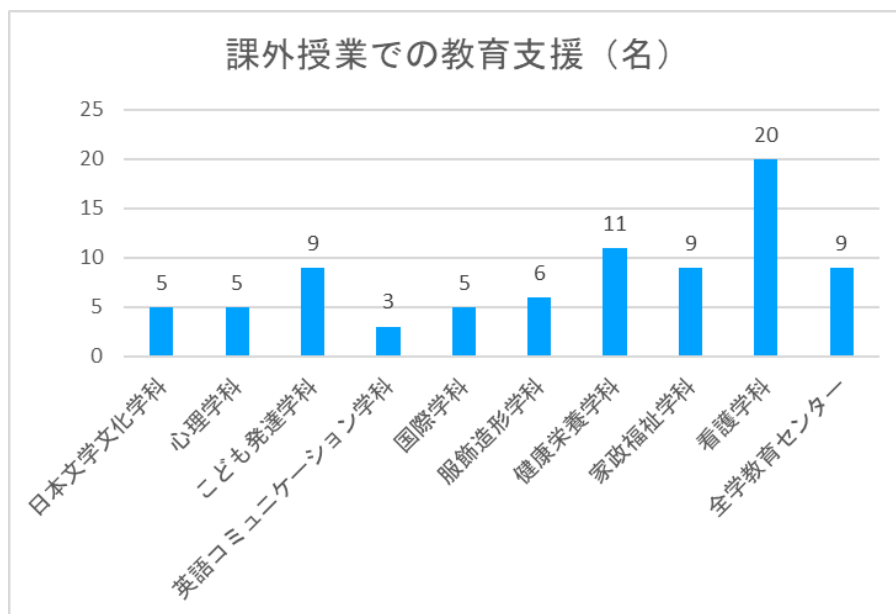
該当者 74名



10 課外授業での教育支援 1点 (自己点検)

各資格取得講座の支援の他に、地域、産学連携への協力、学生プロジェクトの引率がみられた。

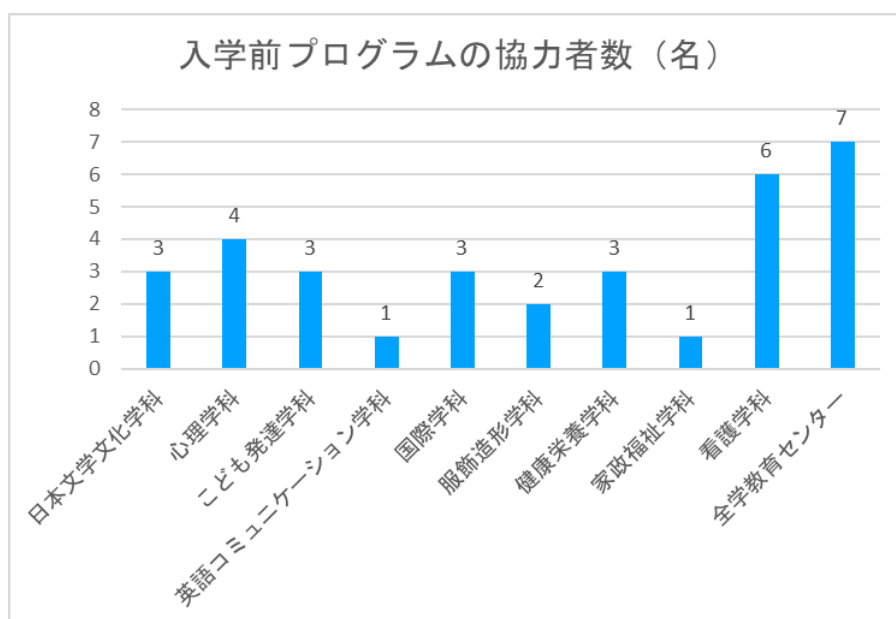
該当者 82名



11 入学前プログラムの協力 1点 (自己点検)

プレわよらカフェ、manaba course の入学前コースコンテンツ作成、わようドリル結果確認などの協力がみられた。

該当者 33名



1 2 担任・アドバイザーの担当 1 点

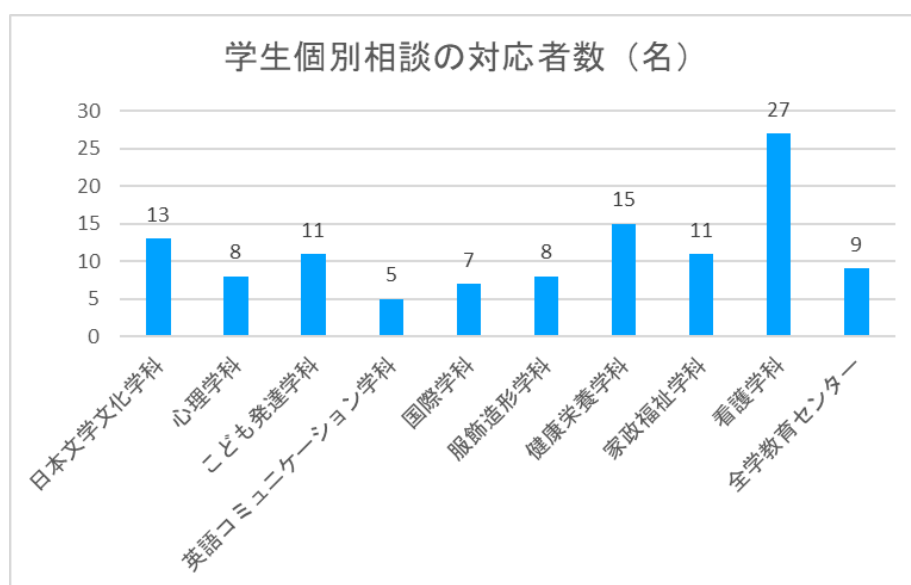
※アドバイザーとは主に学部1年生からの相談・助言をする役割。学科毎に担当制。

該当者 86 名（兼務含）

1 3 学生個人相談の対応 1 点 (自己点検)

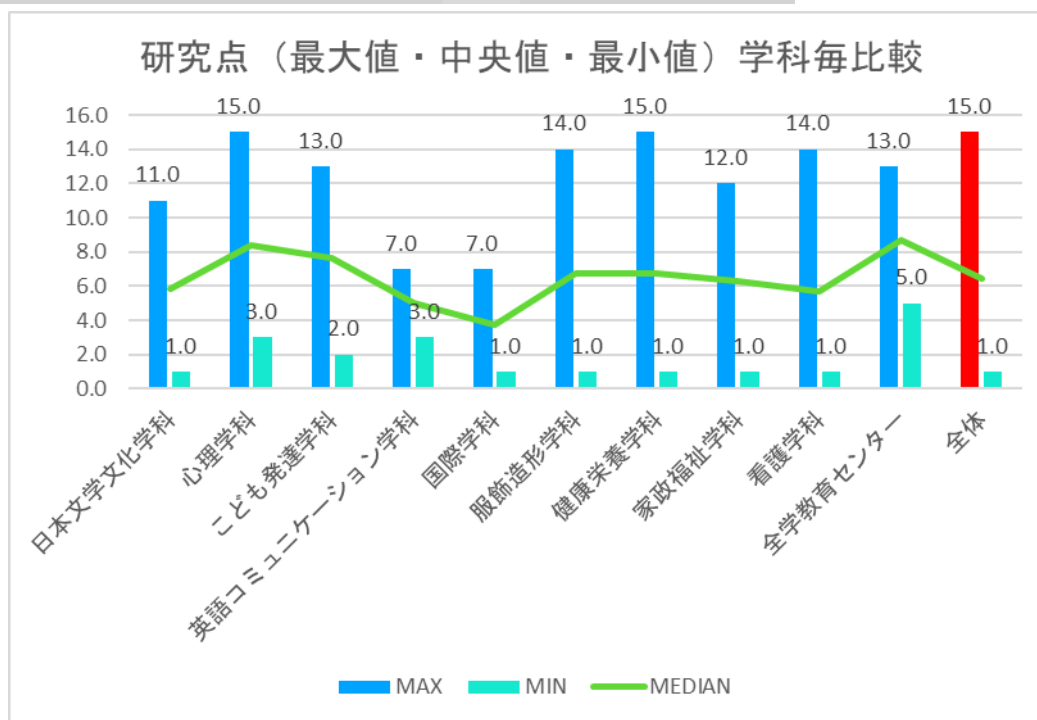
「A. 授業関連の相談（41 件）」や「D. 進路（就職・進学）の相談」についての相談対応が多くみられた。

該当者 114 名



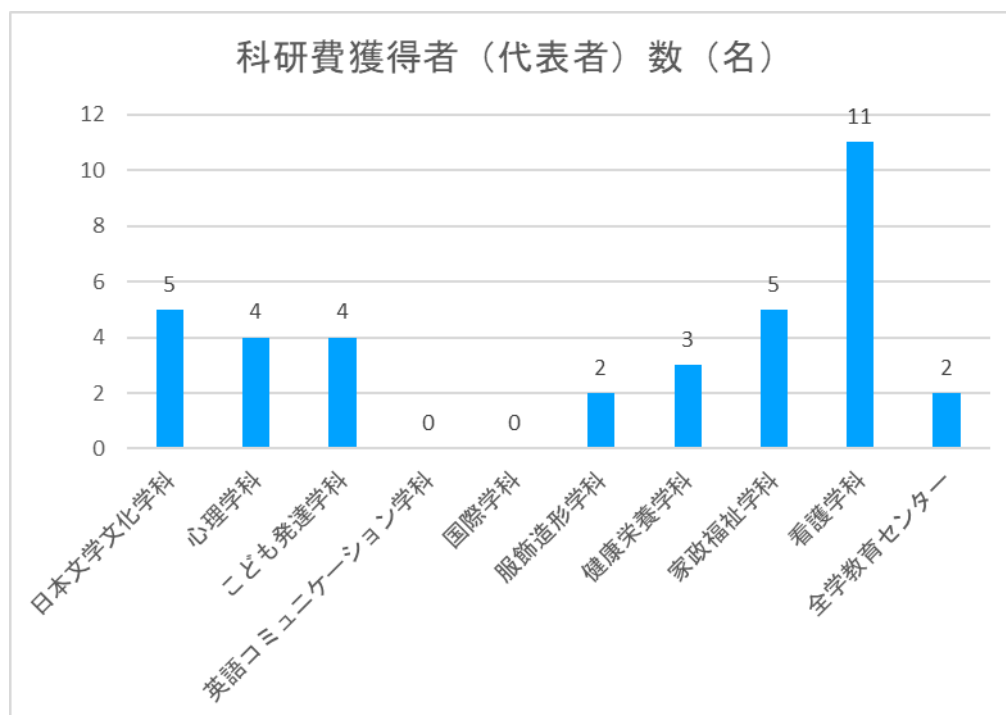
2. 研究 上限 27 点 (最大値 15 点／ 中央値 6.435 点／ 最小値 1 点)

昨年度：(最大値 16 点／ 中央値 7.212 点／ 最小値 0 点)



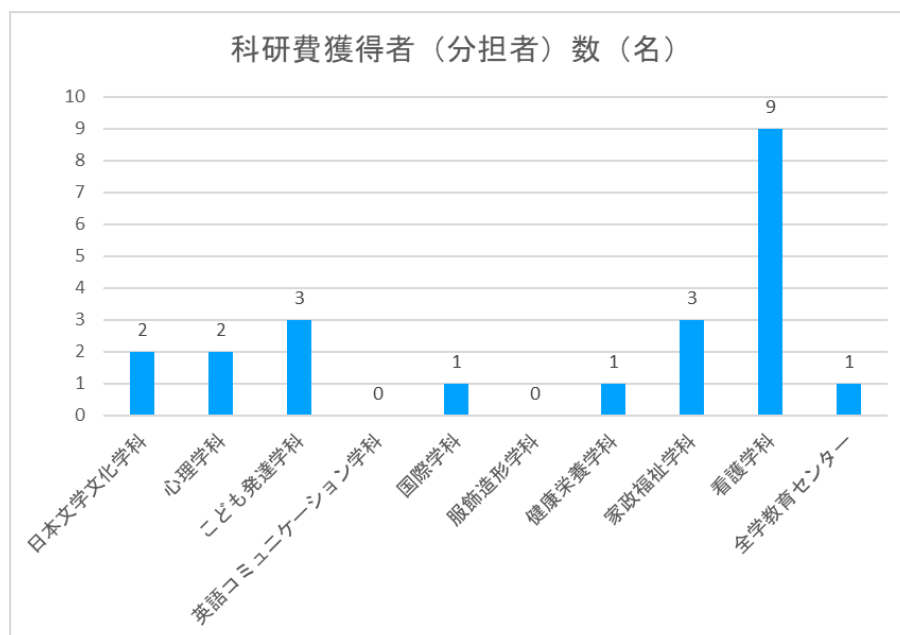
1 科研費獲得（代表者） 2 点

該当者 36 名



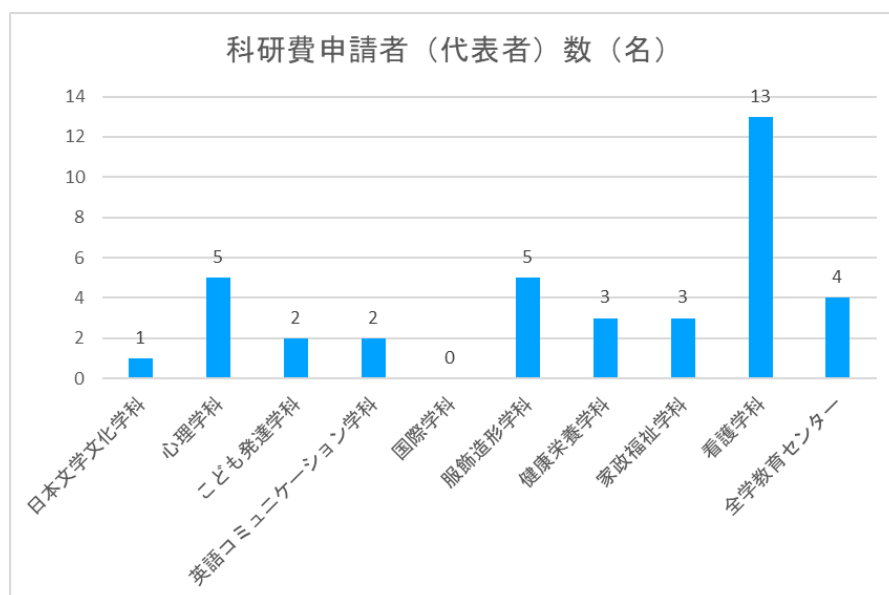
2 科研費獲得（分担者） 1点

該当者 22名



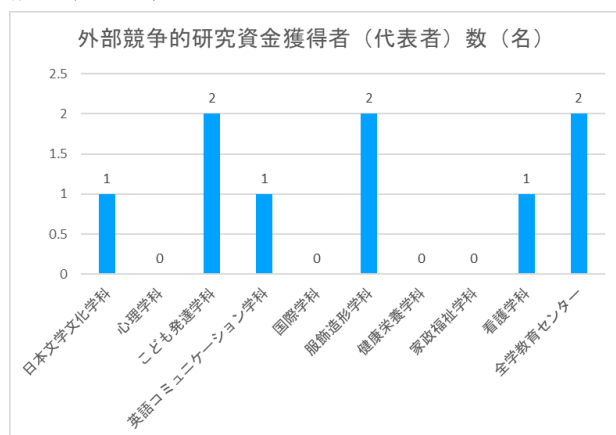
3 科研費申請（代表者） 1点

該当者 38名



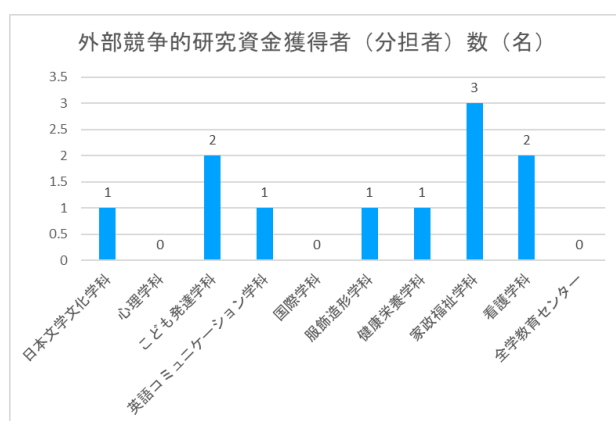
4 外部競争の研究資金獲得（代表者） 2点 （自己点検）

該当者 9名



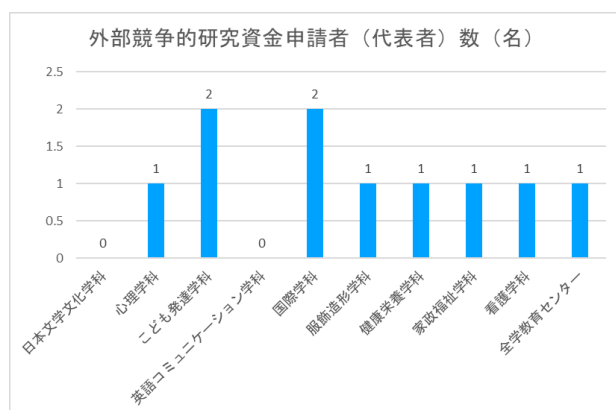
5 外部競争の研究資金獲得（分担者） 1点 （自己点検）

該当者 11名



6 外部競争の研究資金申請（代表者） 1点 （自己点検）

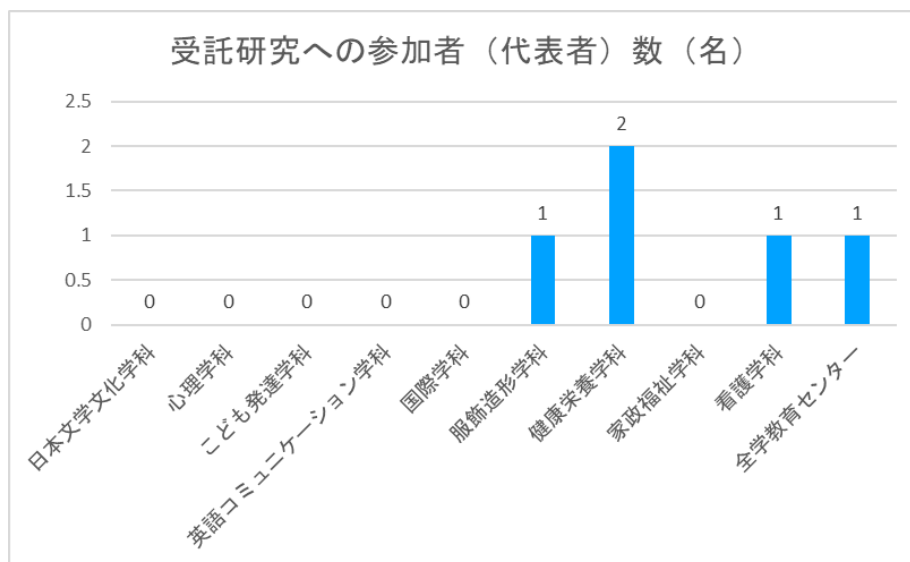
該当者 10名



7 受託研究への参加者（代表者） 2点 （自己点検）

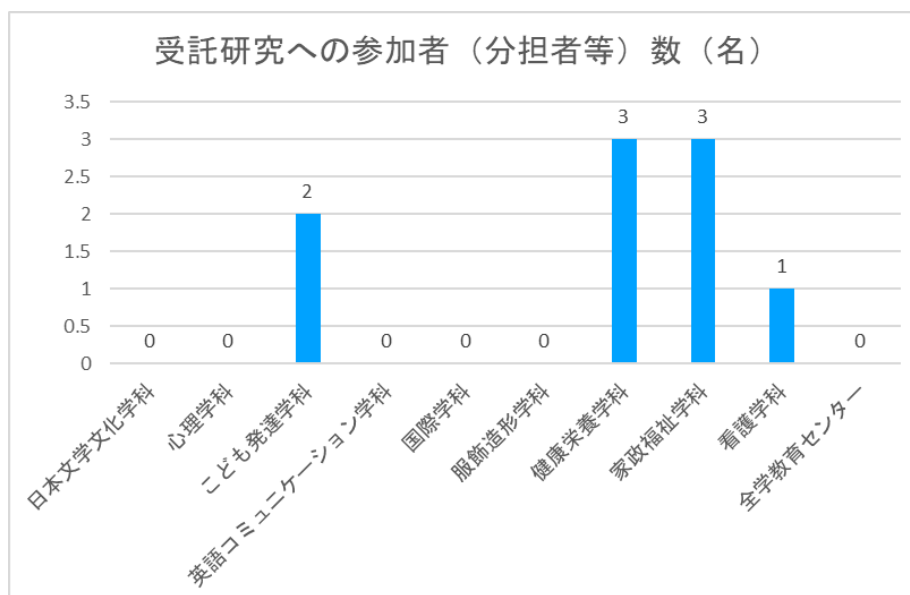
2024（令和6）年度事業計画書」に記載の「2024 年度も引続き科学研究費や委託研究費の増額を目指す。」という目標に照らし、昨年度までの単独研究・共同研究の申請から、受託研究の参加へ項目を変更した。

該当者 5名



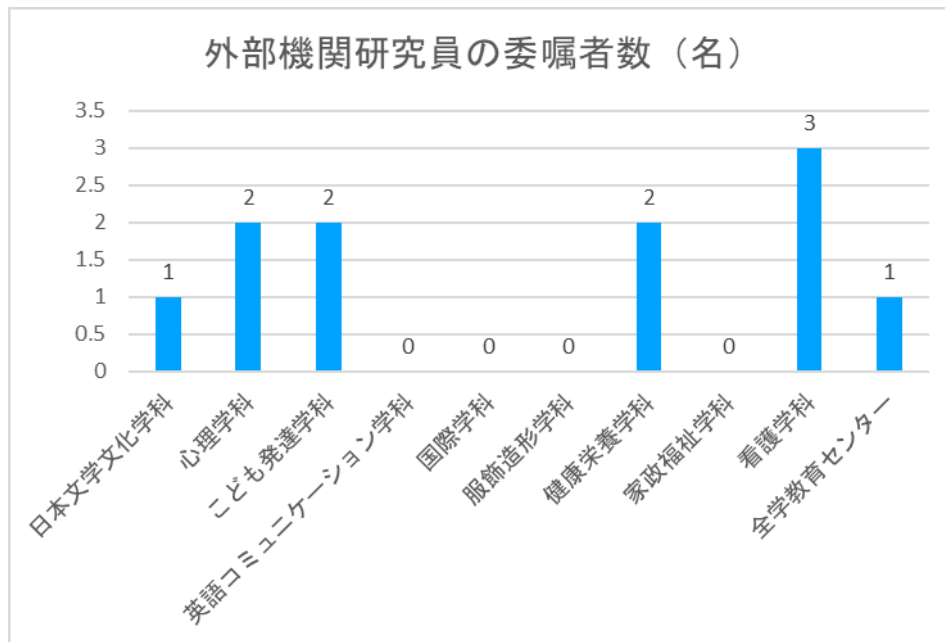
8 受託研究への参加者（分担者等） 1点 （自己点検）

該当者 9名



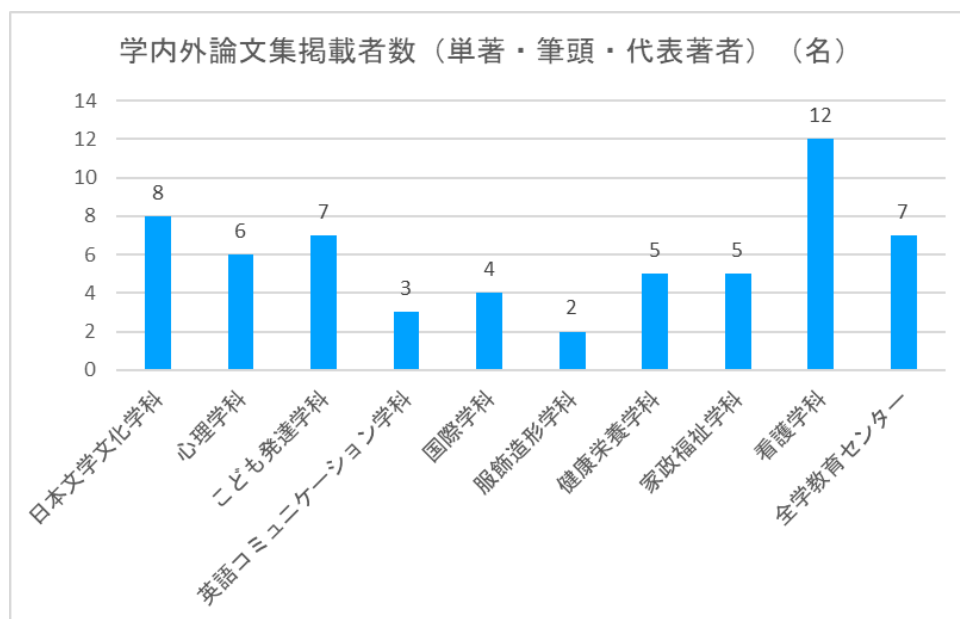
9 外部機関の研究員を委嘱 1 点 (自己点検)

該当者 11 名



10 学内外論文集掲載(単著・筆頭著者・代表著者) 2点 (自己点検)

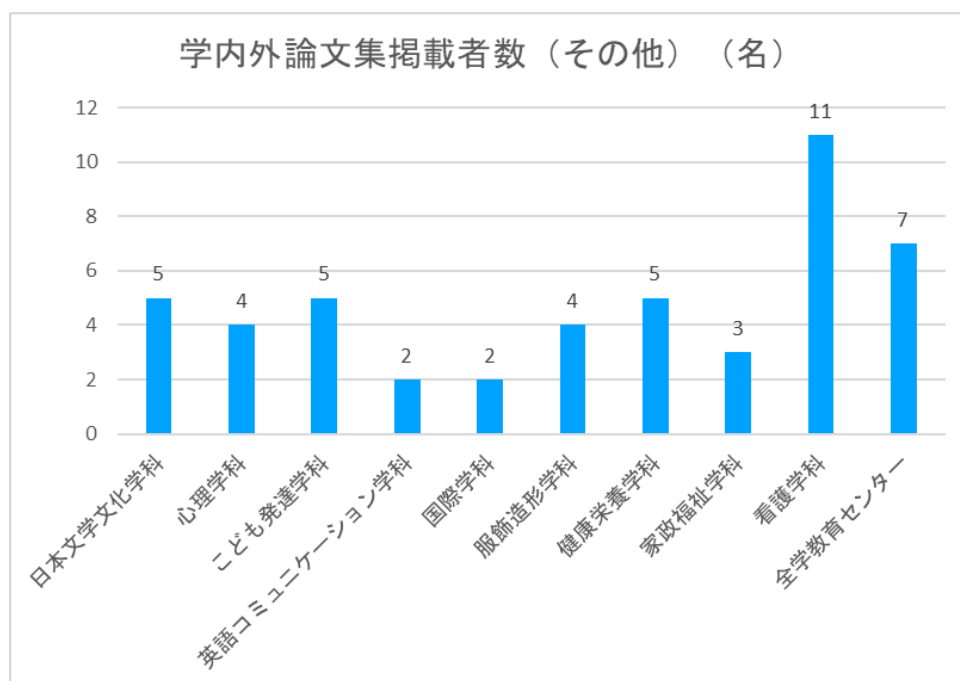
該当者 59 名



11 学内外論文集掲載(その他) 1点 (自己点検)

※単著・筆頭著者・代表著者以外の役割で執筆。

該当者 48 名

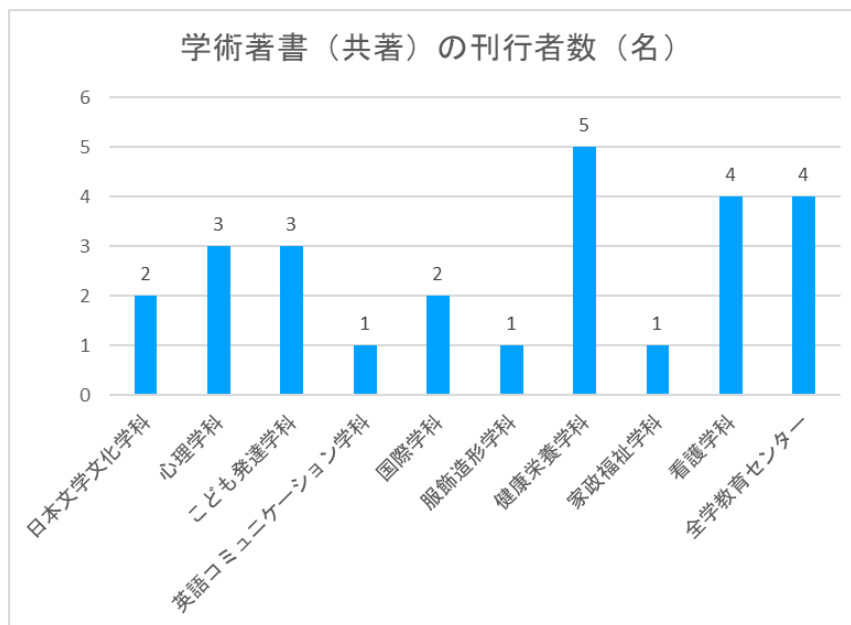


1 2 学術著書(単著) 2点 (自己点検)

該当者 3名

1 3 学術著書(共著) 1点 (自己点検)

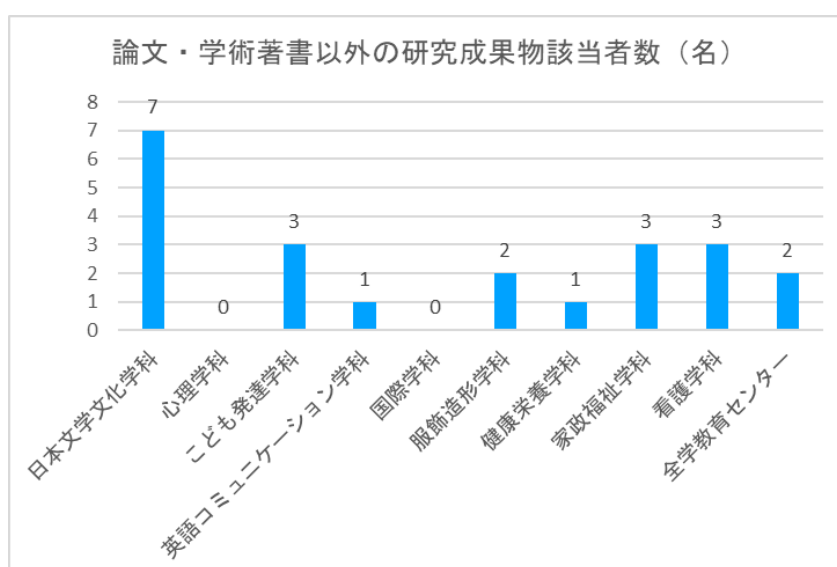
該当者 26名



1 4 論文・学術著書以外の研究成果物 1点 (自己点検)

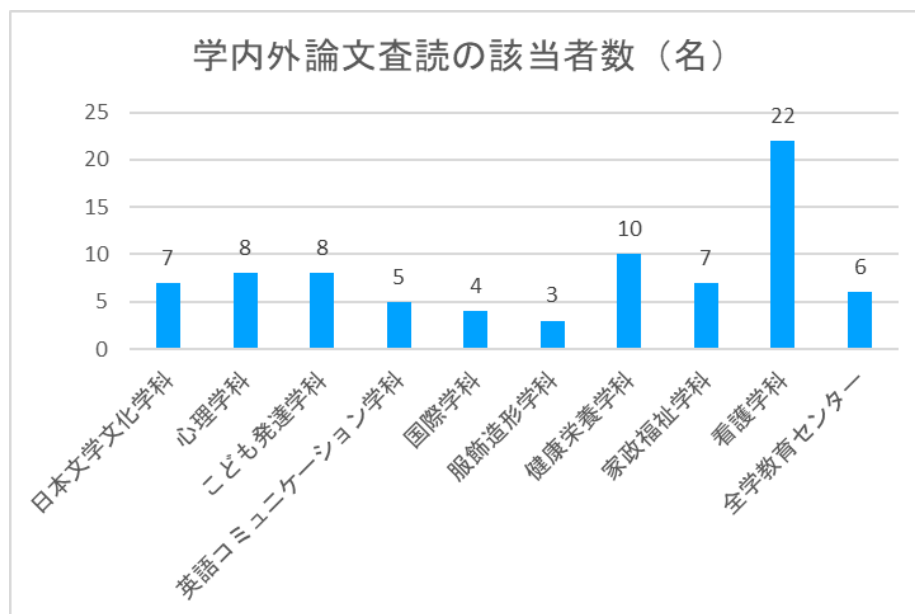
芸術分野等での出品や入選、ガイドライン、ボランティア手引きの執筆がみられた。

該当者 22名



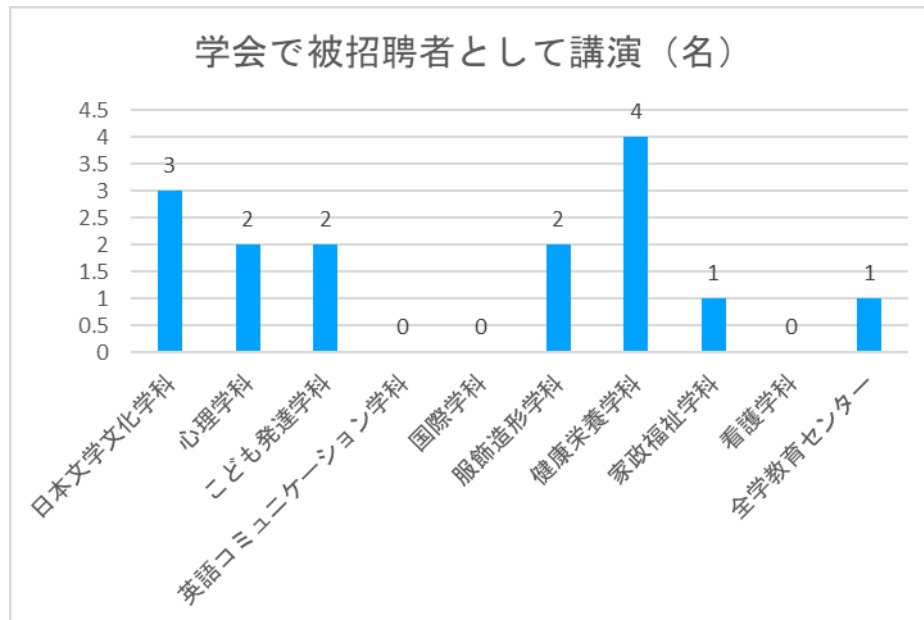
1 5 学内外論文査読 1点 (自己点検)

該当者 80 名（参考内訳：教授 34 名、准教授 30 名、助教／専任講師 16 名）



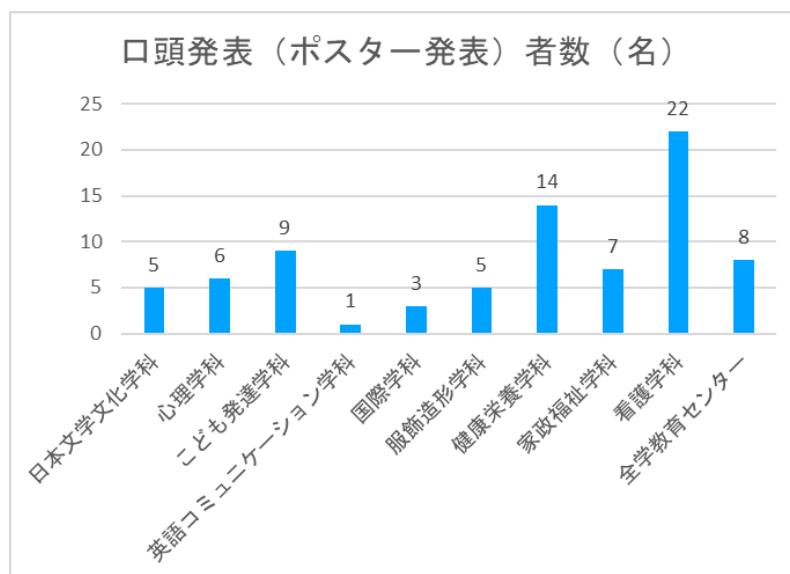
1 6 学会で招聘者として講演 1点 (自己点検)

該当者 15 名



17 口頭発表（ポスター発表含む） 1点 (自己点検)

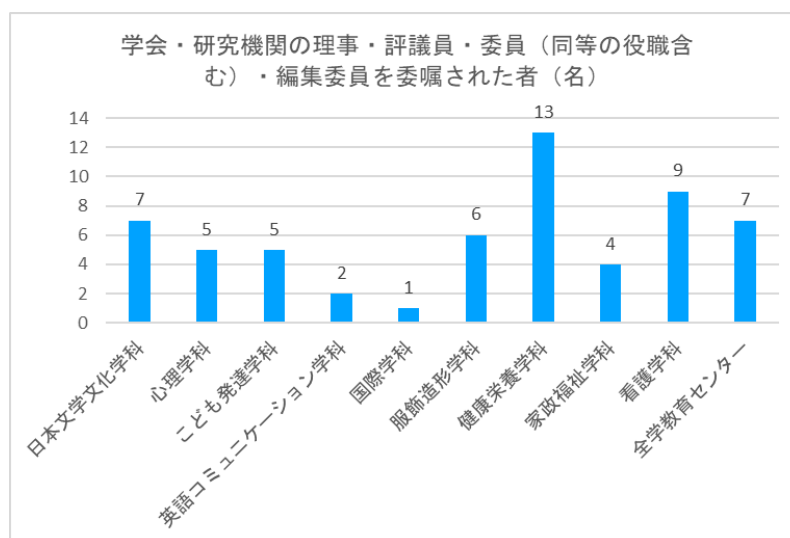
該当者 80名



18 学会・研究機関の理事・評議員・委員（同等の役職含む）・編集委員を委嘱 1点 (自己点検)

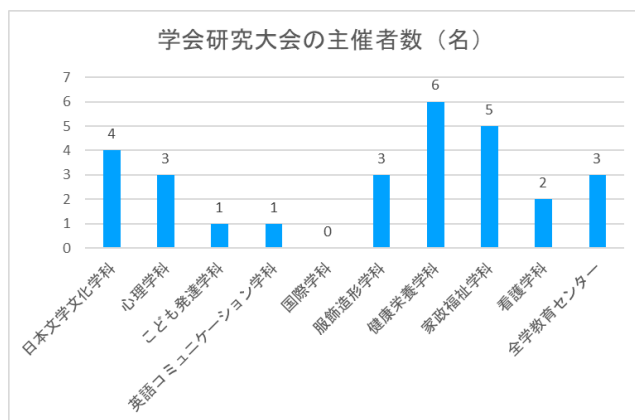
昨年度まで、学会・研究機関の編集委員の委嘱と分けていた項目をひとつに統合。

該当者 59名



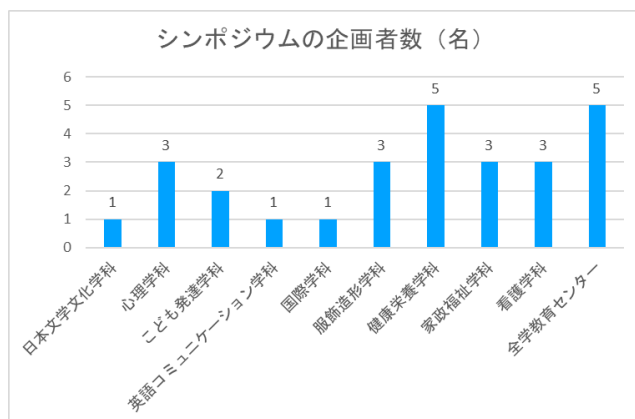
19 学会研究大会の主催 1点 (自己点検)

該当者 28 名



20 シンポジウムの企画 1点 (自己点検)

該当者 27 名

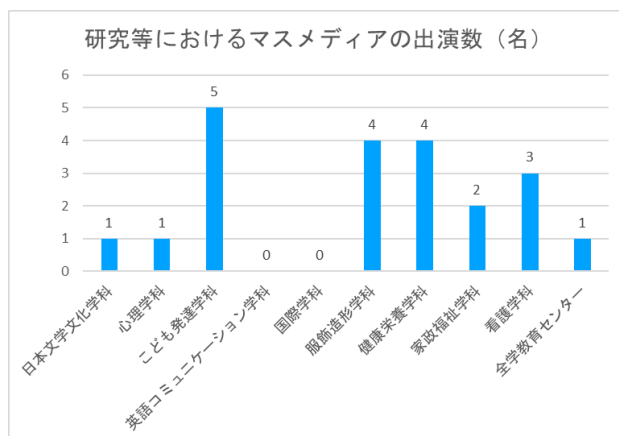


21 研究に関する受賞（学術賞・学会賞等）受賞 1点 (自己点検)

該当者 9 名

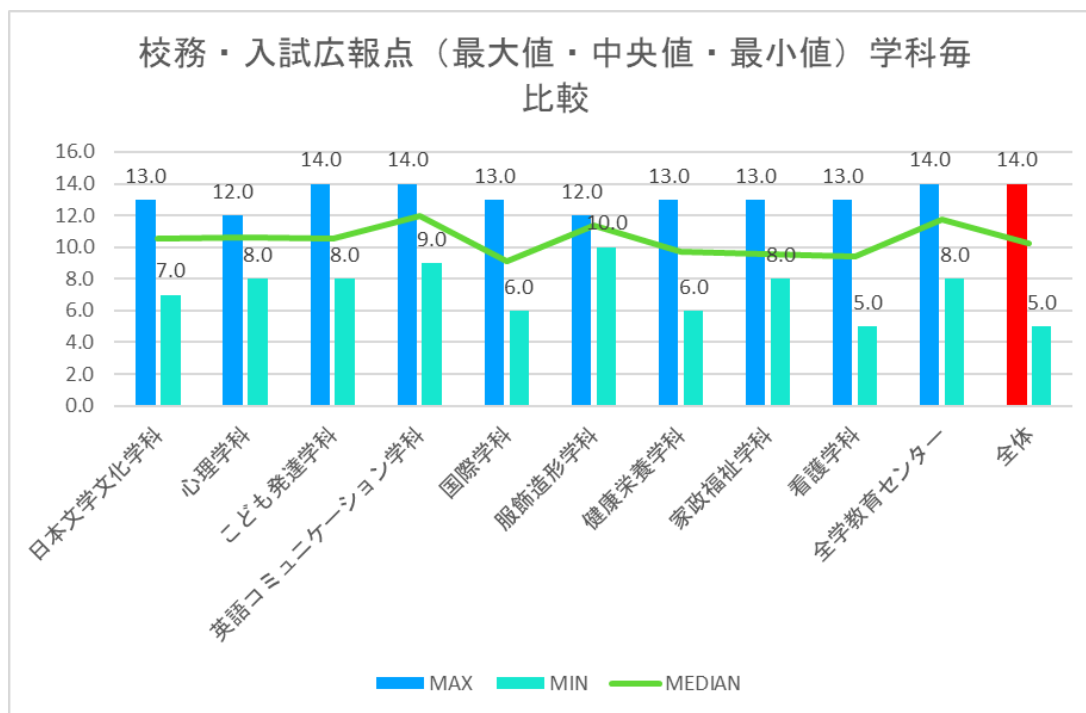
22 研究等におけるマスメディアの出演 1点 (自己点検)

該当者 21 名



3. 校務・入試広報 上限 21 点 (最大値 14 点／ 中央値 10.209 点／ 最小値 5 点)

昨年度：(最大値 17 点／ 中央値 10.575 点／ 最小値 4 点)



1 FDの出席 1 点

全体出席率（1 回以上出席） 100%

2 SDの出席 1 点

全体出席率（1 回以上出席） 100%

3 全学FDの協力 1 点

※教育振興助成の研究成果報告は含まず。

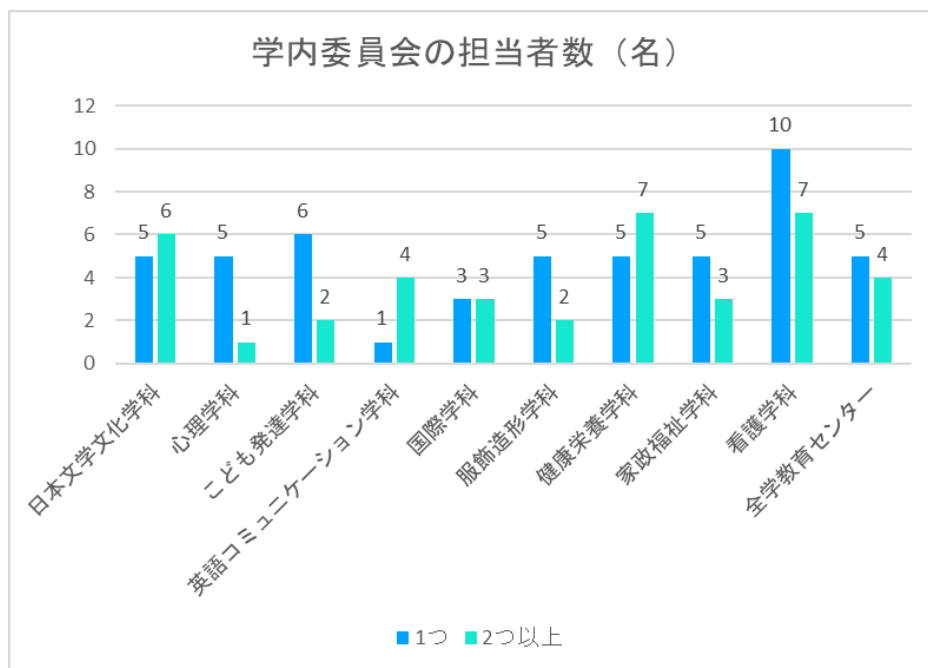
該当者 2 名

4 学内委員会の担当（1つ）を担当 1点

該当者 50名（5とは重複不可）

5 学内委員会の担当（2つ以上）を担当 2点

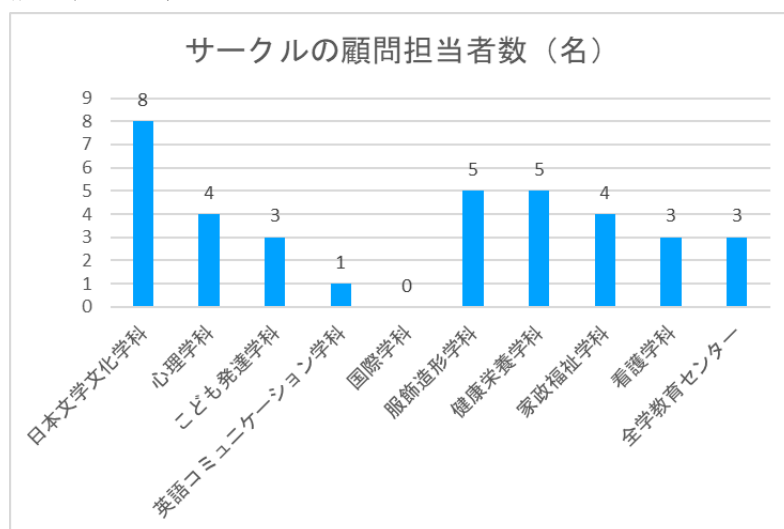
該当者 29名（4とは重複不可）

6 ハラスメント相談員を担当 1点

該当者 12名

7 サークルの顧問を担当 1点

該当者 36名



8 IR業務の協力 1点

該当者 0名

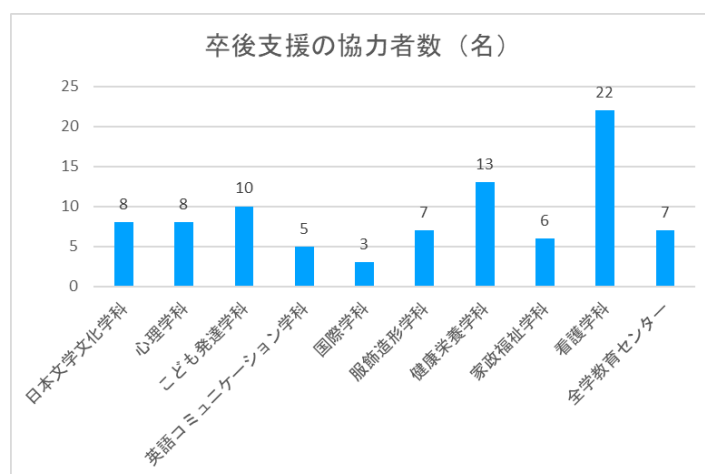
9 文化資料館・グローバルラウンジ運営業務の担当 2点 (自己点検)

該当者 10名

10 卒後支援の協力 1点 (自己点検)

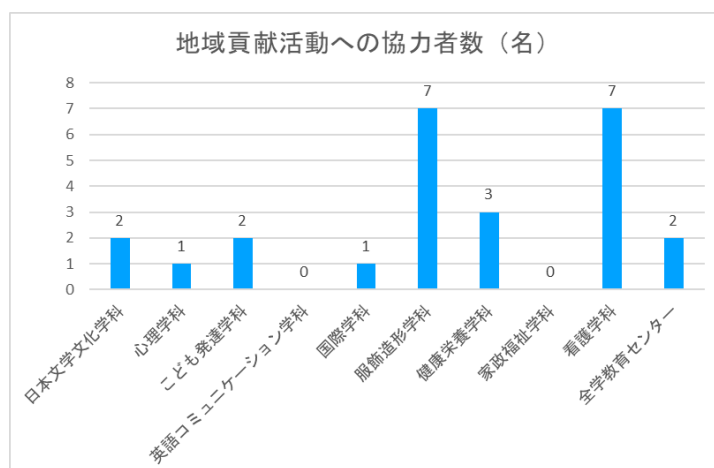
「C. 卒業生の相談 (53 件)」が最も多く、「A. 卒業生向けに就職後の専門的なスキルアップ・フォローの実施 (11 件)」、「B. 卒業生の就職支援 (13 件)」となった。77%の教員が卒業生と何らかの関りを持っている。

該当者 89名



11 地域貢献活動への協力者 1点

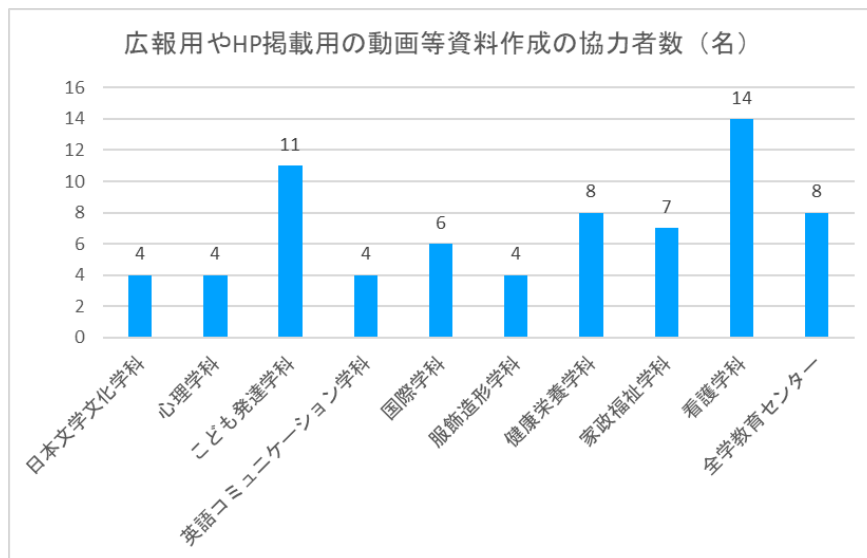
該当者 25名



1 2 広報用やHP掲載用の動画等資料作成の協力 1 点 (自己点検)

SNS・HP 記事作成、オープンキャンパスの動画等資料の作成が多くみられた。

該当者 70 名



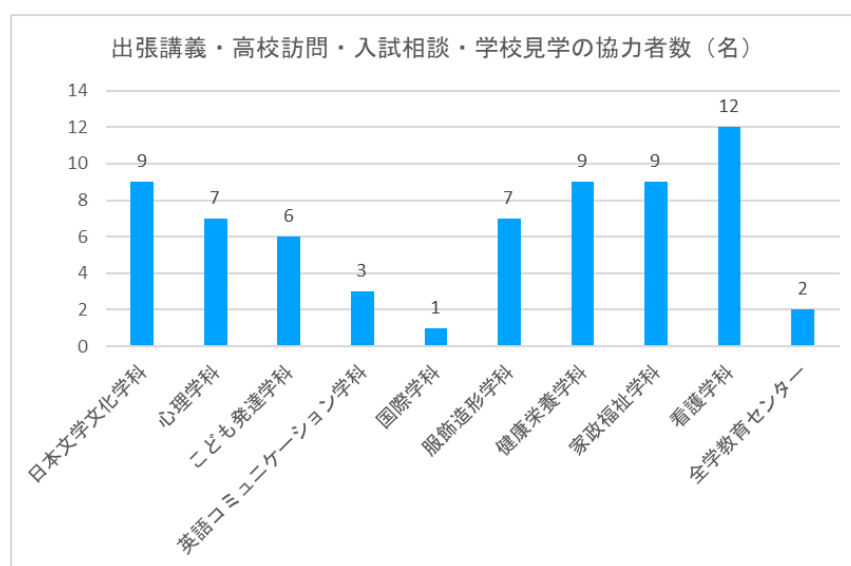
1 3 マスメディアの学内取材協力 1 点

該当者 13 名

1 4 出張講義・高校訪問・学内見学の協力 1 点

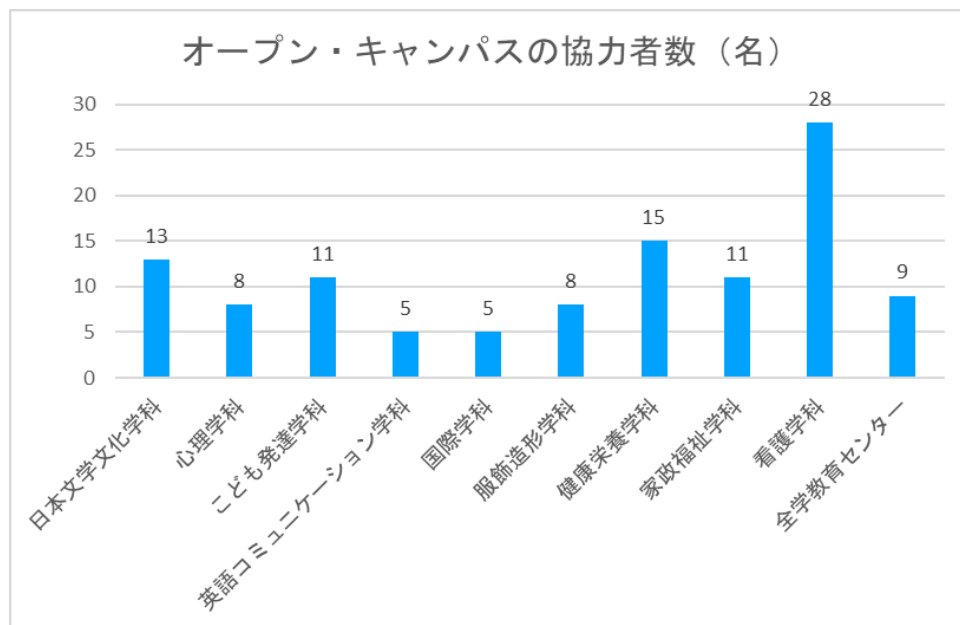
昨年度：41 名。昨年度から 24 名増の要因として、入試・広報センターが出張講義、高校訪問の依頼等を積極的に受けるように変え、教員に協力を依頼したことが挙げられる。

該当者 65 名



15 オープンキャンパスの協力 1点

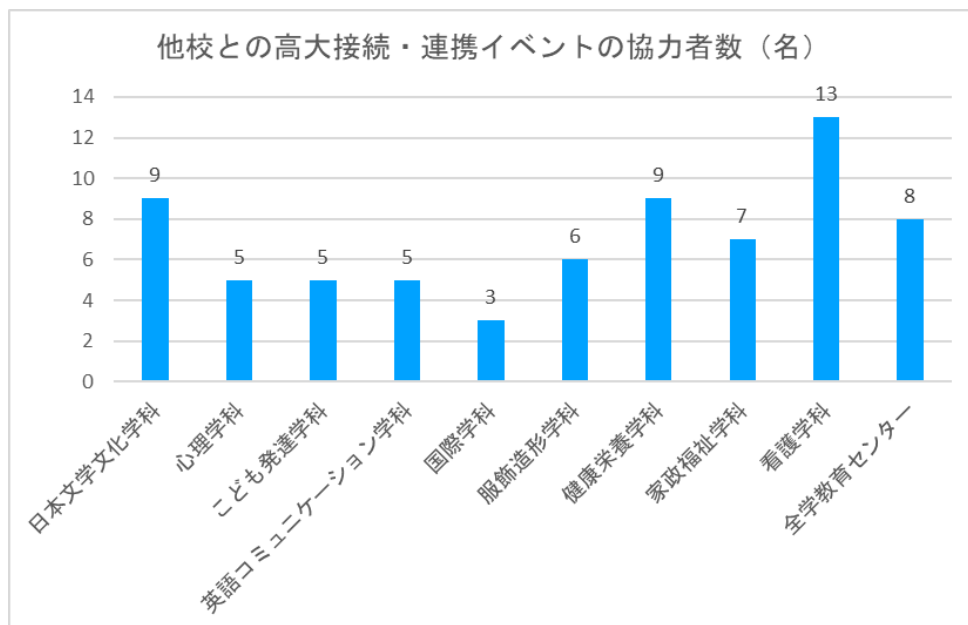
該当者 113名



16 他校との高大接続・連携イベントの協力 1点

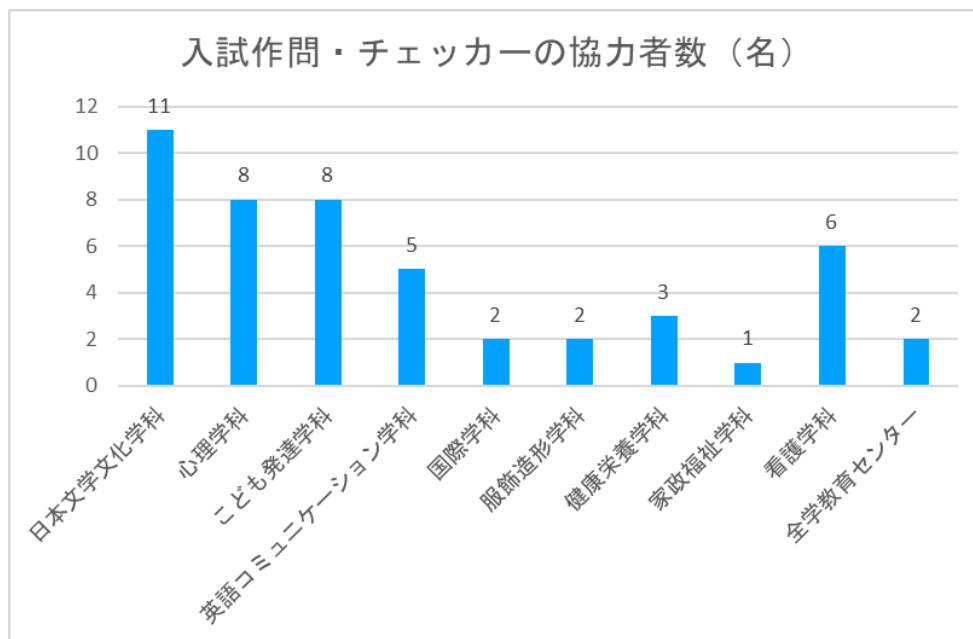
※併設校の和洋コース以外の業務を含む。

該当者 70名



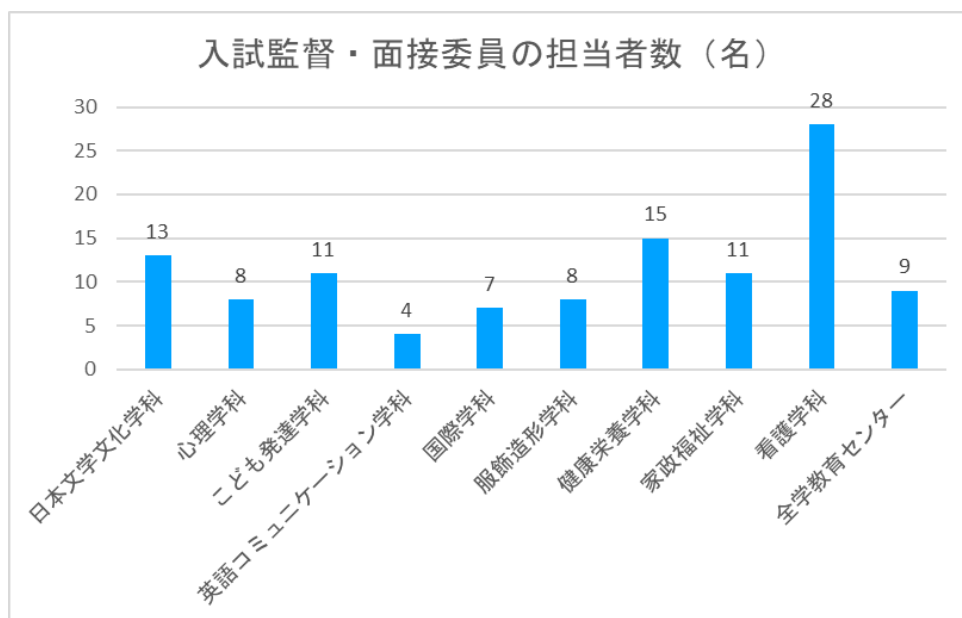
1 7 入試作問・チェッカーの協力 1点

該当者 48名



1 8 入試監督・面接委員を担当 1点

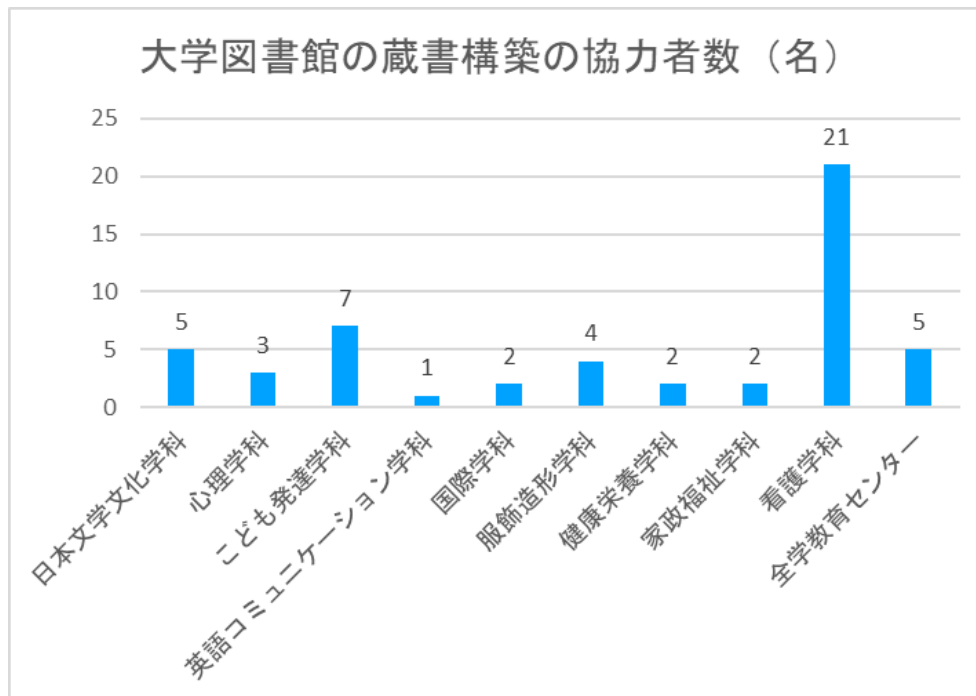
該当者 114名



19 大学図書館の蔵書構築への協力 1点 (自己点検)

※学内委員会での業務以外

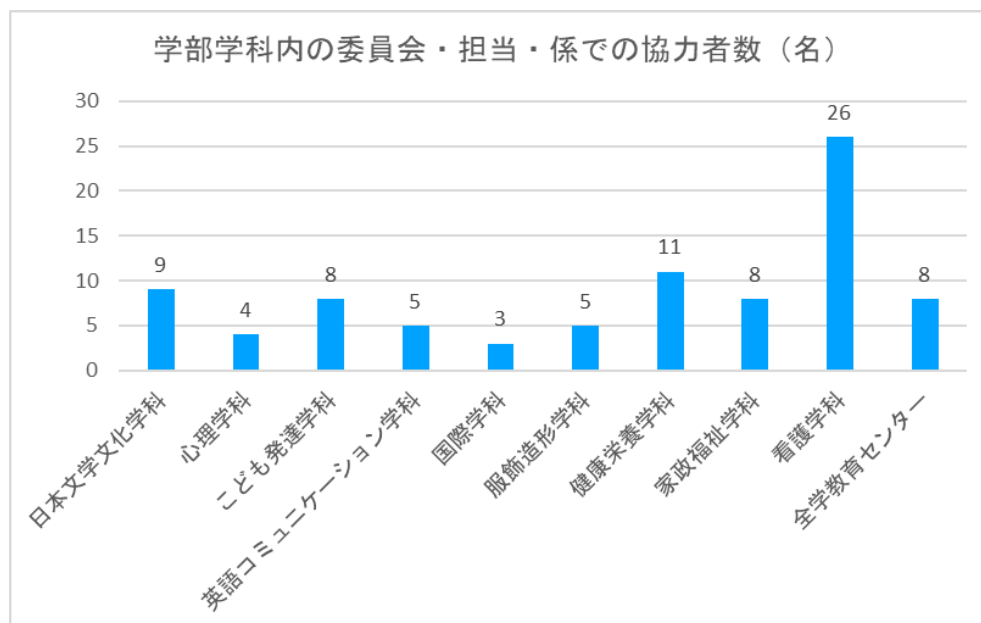
該当者 52名



20 学部学科内の委員会・担当・係 1点 (自己点検)

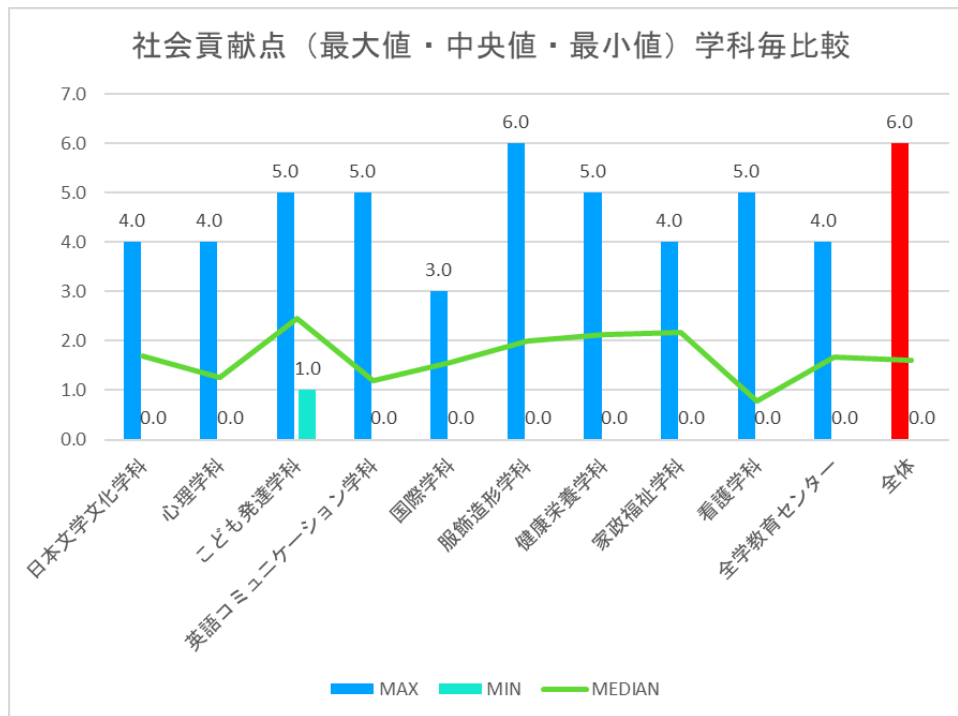
学部学科内の委員の他に、学科主催FD・講演会担当としての協力がみられた。

該当者 87名



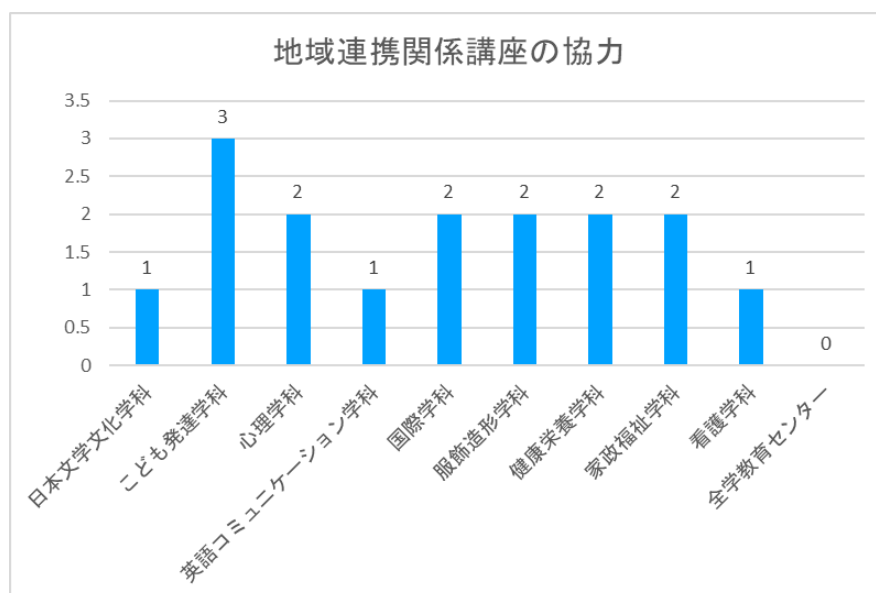
4. 社会貢献・その他 上限 8 点 (最大値 6 点／ 中央値 1.609 点／ 最小値 0 点)

昨年度：(最大値 6 点／ 中央値 1.549 点／ 最小値 0 点)



1 地域連携関係講座の協力 1 点

該当者 16 名



2 国府台コンソーシアムの協力 1点

該当者 1名

3 大学コンソーシアム市川の協力 1点 (自己点検)

※共同FDや共同授業も含む。

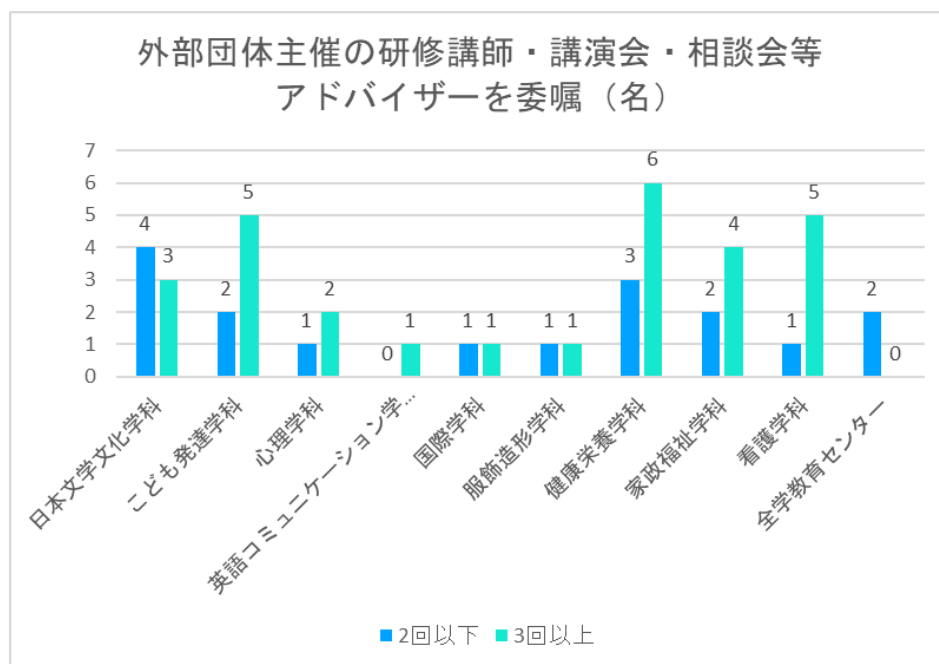
該当者 16名

4 外部団体主催の研修講師・講演会・相談会等アドバイザーを委嘱(2回以下) 1点

該当者 17名(5とは重複不可)

5 外部団体主催の研修講師・講演会・相談会等アドバイザーを委嘱(3回以上) 2点

該当者 28名(4とは重複不可)

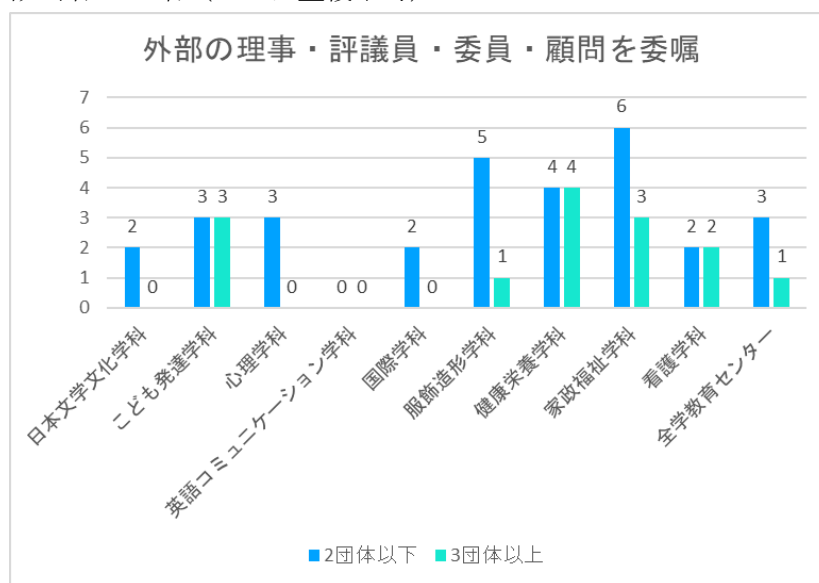


6 外部の理事・評議員・委員・顧問を委嘱（2 団体以下） 1 点

該当者 30 名（7 とは重複不可）

7 外部の理事・評議員・委員・顧問を委嘱（3 団体以上） 2 点

該当者 14 名（6 とは重複不可）



8 学長・副学長等によるプロジェクトに参加 1 点 (自己点検)

参加プロジェクトの主体の内訳（学長・副学長等 10 名、参与・事務局長等 6 名、総合研究機構 5 名）

該当者 21 名

